

あしたか ニュース

No. 247 / 2024年
12月

編集発行 愛鷹地区コミュニティ推進委員会
TEL 055-966-5301 (愛鷹地区センター)



青野「浅間神社」祭典



小屋敷「神明社」祭典



鳥谷「熊野神社」祭典



西椎路「浅間神社」祭典

目次

- ルールは走らない!? P2
収穫の喜び
- 愛鷹中鷹根祭 P3
虹色に輝け! 愛鷹オリンピック2024
- コミュニティまつり P4・5
- 「赤坂地区外出支援実証実験」 始まる P6
道路交通法改正
掲示板
- きずな P7
- 軽スポーツの紹介
秋祭りゲーム大会
新地区センター建設委員会だより④ P8

少し秋の気配が感じられた10月12日(土)、13日(日)に愛鷹の各地で秋祭りが開催されました。今回は子供神輿に注目してみました。それぞれの神社での神事の後、お神輿もお祓いを受けて、コロナ禍で中止となっていた子供神輿がスタート、町内に子供たちのにぎやかな声が響きました。

「お賽銭を入れてくれる人、その優しい笑顔に「ありがとございます」の声。愛鷹の急な坂道、担ぎ手の子供の減少、重い神輿、大人に助けられてのお神輿でしたが、きつと子供たちの心に残った秋祭りになったことでしょう。」

(石井)

あしたか秋日和

ルールは走らない!?

愛労連・寿大学合同運動会が10月11日(金)に、地区センター大会議室で開催されました。

参加者62名が4チームに分かれて、ボーリンググリー・じゃんけんリレー・グラウンドゴルフリレー・輪投げに興じました。

競技上の注意は、「選手は走らずに、歩いて競技する」この字に設けられた観客席から、「走っちゃダメ」と声援が飛び交う中、ゆったりとした時間が過ぎていました。



床の上で行うグラウンドゴルフは、いつもと勝手が違う?はずなのにホールインワンが続出。さすがのプレーに拍手喝采。でもね、何度打つてもゴールできない方も・・・「がんばれ」の温かい声援で選手も笑顔。輪投げの採点は、看護学校の生徒さんがお手伝い。



過去にはグラウンドで一日かけて行われていた運動会も、コロナ禍で屋内で半日で行われるようになったそうです。

参加された皆さんは、本当に楽しそうな笑顔で、大きな声を出して、この運動会を満喫しているようでした。来年の開催が楽しみです。(石井)

収穫の喜び

愛鷹小の5年生が6月に植えた「きぬむすめ」の苗が、黄金色に色づいた穂を付けた10月15日(火)、秋晴れの中刈りが行われました。

はじめの会で、わいわい塾の方から鎌の使い方や正しく刈る方法の説明を受け、子どもたちは田んぼに入っていました。はじめて鎌を手にし、こうべを垂れた稲を見よう見まねで刈っていきました。

慣れない手つきでしたが、回数を重ねると次第にうまく鎌を操るようになり、



サクツサクツと歯切れの良い音が聞こえ、稲の束を手に笑顔を見せていました。

途中、ヘビの出現に驚きながらも作業を続け、30分ほどですべての稲を刈り終え、刈り取った稲をコンバインで脱穀するのを間近で見学しました。

終わりの会では、子どもたちからの質問があり「刈り取った稲はお米になるとどのくらいになるのか」「なぜ5mのところを切るのか」などに、わいわい塾の方が丁寧に答えて下さいました。

子どもたちは主食であるお米が、どのようにしてできるのかを体験を通して学

びつつ、収穫までの苦労や大変さ、収穫の喜びを味わうことができたでしょう。(三澤)



収穫感謝の会

11月13日(火)、11名の方々に招待し、収穫感謝の会が体育館で行われました。



☆今年の文化の部では先生方からのサプライズ合唱があり、生徒たちも盛り上がっていました。
 ☆体育の部では各学年ともとても白熱した戦いが繰り広げられていました。



愛鷹中 鷹根祭 2024

文化の部10月3日 (木)
 体育の部10月10日 (木)



☆僕は体育の部の実行委員長として学校の成長を見ました。競技中に順位が決まっても応援をし続ける愛中を誇りに思います。この愛中プライドを大切にしていきたいです。

3年A組 塩崎翔永

☆四代目黄軍団長を務めてとても誇りに思います。黄軍の生徒皆を団長として精一杯応援しました。どの学年も赤・青軍に負けないほど声を出していました。優勝を目指して一致団結できたと思います。

3年B組 清礼馳

☆今年の鷹根祭は、今までで一番楽しめたと思います。練習を重ねて改善したことが本番ででき、一人一人が全力で力を出せた鷹根祭でした。

3年C組 向坂岳士

赤組優勝!!



虹色に輝け！愛鷹オリンピック2024 10月19日 (土)



心配された天候は、児童の皆さんの熱意によって雨が吹き飛び、1年生の選手宣誓で愛鷹小運動会が始まりました。

各学年で行う得点種目の団体競技と2学年ずつで行う表現、全校での応援合戦が行われ、赤組・白組・青組の3チームで優勝を目指しました。

1年生の「がんばれ！きらきらたまいれ2024」は合間のチエツコリの歌に合わせたダンスがとてもかわいかったです。

2年生の「大玉コロコロコロガール!!」は役割分拍をして上手に転がしていました。

3年生の「巻き起こせ！ASHITAKA台風」は非常に接戦で、勝負の行方から目が離せませんでした。

4年生の「受術廻戦ー3色魔球愛鷹決戦ー」はとても面白い競技でハラハラドキドキしました。

5年生の「GON



挑戦の先へ～愛鷹ソーラン2024～

ENBUDAMU 將軍への道」は壮絶な戦いで力強いパワーを感じました。

6年生の「桜梅桃李オンラインワンリレー」は全力で走る姿や友達を助ける優しさに感動しました。

どの学年の児童も仲間と心一つにして、これまでの練習の成果を力いっぱい発揮して素晴らしい表現や団体競技を見せてくれました。一生懸命取り組むひたむきな姿は、一人ひとり虹色に輝いていました。(三澤)



2日(土)は雨天のため、屋内展示のみ行われ、雨天にも関わらずお子さん連れの方々が来場されました。
 3日(日)は天気が一転、晴れ渡った秋空の下、「コミュニティ広場」には開会と同時に家族連れや子供たちが訪れ、会場は大賑わいとなりました。
 射的で子供よりお父さんが夢中になる姿や、係の人に支えられて竹馬を体験、風車づくりや塗り絵を楽しむなど、日頃触れ合う機会の少ない様々な年代同士のコミュニケーションが微笑ましく感じられました。
 歌や踊りの発表や芸術作品の展示、消防車とパトカーの乗車体験もあり、子供たちには忘れられない体験になったことでしょう。
 (東澤)



夢・ときめきフェスティバル in 愛鷹 第43回 あしたかコミュニティまつり

11月2日(土)・3日(日)

※募金・協賛金のご協力ありがとうございました(まつり実行委員会)



「赤坂地区外出支援実証実験」始まる

沼津市社会福祉協議会・愛鷹地区社協が主体の愛鷹地区移動支援プロジェクトチームと赤坂自治会が主催して、閉じこもりがちな方の外出の機会を増やし、介護予防を促進するという目的のもと、外出支援実証実験に取り組んでいます。

11月13日(水)から12月18日(水)まで、毎週水曜日に1日4便、町内を起点に「ららぽーと」地区センターを周回しています。利用例として、

第1便に乗り、ゆつくり買い物・昼食をとり、第4便でららぽーとから帰宅。別の例では、第3便に乗り、地区センターで用事を済ませ、第4便で帰宅等があります。

利用対象者は、65歳以上原則自力で乗降でき、同意書を提出した方。同意書は活動主旨、事故の際の補償などについて賛同し、氏名や緊急連絡先を記入したもので、現在15名が登録しています。



惣菜などを買うのにちょうどいい時間でした

農協に行つて用事が済みました。助かります



利用者の声

あしたかホームから借りたワンボックス車の乗客定員は6名。添乗ボランティアが付き、車内での話し相手にもなっています。運転はボランティア2名が交代で行います。費用は乗車時に300円支払います。高齢者の移動手段と元氣な生活を維持するための実証実験だと感じました。(鈴木)

道路交通法改正 令和6年11月1日 ～自転車の危険運転に罰則適用～

静岡県警察HPより

自転車に乗って走りながらスマートフォンを持ち、通話をしたり画面を注視したりする「ながらスマホ」



飲酒をして自転車を運転・飲酒運転をするおそれのある人に自転車や酒類の提供・飲酒運転をしている人の自転車に同乗

***違反をすると**
6ヶ月以下の懲役 又は 10万円以下の罰金
***危険を生じさせると**
1年以下の懲役 又は 30万円以下の罰金

***飲んで運転をすると**
3年以下の懲役 又は50万円以下の罰金
***自転車を提供すると**
3年以下の懲役 又は50万円以下の罰金
***酒類の提供や同乗をすると**
2年以下の懲役 又は30万円以下の罰金

◎この罰則はすべての人が対象になります 交通ルールを守りましょう

掲 示 板

【夢鷹楽部セピアコンサート】
12月21日(土)
午後1時～
地区センター大会議室

【元日歩(ついで)】
1月1日(水) (雨天中止)
午前6時30分までに集合
柳沢「赤野観音」

【二十歳の集い】
1月12日(日)
午前10時～
愛鷹中学校



【星を観る会】
2月1日(土)
午後5時～
地区センター

【切干し芋作り体験】
2月8日(土) (雨天順延)
午前8時30分～
地区センター
あしたかコミュニティ広場

☆地区センター・市民窓口
年末年始休館日の
12月29日(日)～1月3日(金)
お知らせ

※予定は変更される場合があります

10月6日(日)に予定されていた愛鷹地区体育大会は、グラウンド状態不良のため中止となりました。

き ず な

第52号

2024年(令和6年)
12月15日 発行

愛鷹地区
健やか会だより

『出会う楽しみ・ふれあう楽しさ・分かち合う喜び』

研修会 「何にもしない合宿」

今年度の研修は「県」ミニ二ティづくり推進協議会を通じて、裾野市東地区おやじの会「何にもしない合宿」の実行委員長・小田圭介さんを紹介いただき、講演をお願いしました。何にもしない合宿？どのようなことをしているのだろうか？興味深々、期待に胸が膨らみました。

何にもしない合宿では、名字ではなくすべて名前と呼ぶとのこと。近所の大人から名前で呼ばれていた子どももの頃を思い出し、講演に心が吸い込まれていくようでした。

9月8日(日)地区センターを9時に出発。参加者は中学生2名を含む17名。バスの中で自己紹介を行い、笑い声を醸しながら目的地「裾野東地区センター」に向かいました。

予定時間より少し早く到着すると、向かいの体育館で何にもしない合宿が行われていたので、覗き見していると、「うちですよー」と小田さんが手招きをしてくれ、講座室へ案内されました。講演の冒頭で「皆さんのご近所のお子さんのお名前をいえますか？」との質問に一同「・・・」



「おやじの会」は平成10年に東小学校PTAの内部組織として発足。我が子だけでなく地域の子どもたちのおやじ、となつて「マス釣り大会」「地引網」「通学合宿」などを行っていましたが、もつと子どもと地域をつなげ、異学年との交流や家族

以外の人も接する機会を増やすことを目的に、向田小学校の児童も対象に月1回のお泊り会「何にもしない合宿」が平成24年にスタートしたそうです。

何にもしない合宿は、子どもたちが、夕食と風呂を済ませ寝袋を持参してやってきて、消灯時間まで自由な発想で大人やお兄さん、お姉さんと遊び、学ぶことができ、人の集まる場となっている。

三つの約束「怪我をしない」「ケン力をしない」「21時になったら寝る努力をしよう」だけは守ってもらおう。中学生のサポーターもいて世代を超えて繋がっていることが素晴らしい！と思いました。

因みに、消防団員に入団したいと思う若者が多く勧誘に苦労なしとのこと。この合宿で消防団員の皆さんがスポーツや遊びを通して、身近な楽しい消防団となっているようでした。

講演の定刻を迎え、記念撮影をするとき「皆さんもいかがですか？」と子ども

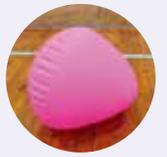


たちに声をかけると、笑顔満面で：「ハイピース！」研修後のアンケートには、今回参加した中学生から、普段あまり交流のない地域の方々と関わる事が大切と知りました。食事の際に、地域の方と話ができて楽しかった。参加した皆さんからも同じ様に、地域の活性化には人を繋げることが、育てていくことの大切さを挙げられていました。

地域の活性化とは何か、大変思い知らされた研修会でした。

(事務局長 大嶋繁幸)

軽スポーツの紹介 「ワンバウンディングボール」



地区体育委員会の中に、スポーツの普及を推進する普及部会という部門があり、現在四名の沼津市スポーツ推進委員が市の役と兼務して活動しています。

今回は柔らかいボールを使い、突き指などの心配なしに楽しめる「ワンバウンディングボール」(以下、ふらばくる)を、普及部会より紹介させていただきま



入り、サーブはアンダーで行い、サーブレシーブはノーバウンドで受けます。受けたボールはそれぞれ別の選手が空中で繋いで相手に返します。その後のラリーにつ

いては相手から返ってきたボールをワンバウンドさせてからレシーブします。いびつな形のためボールは思わぬ方向に跳ねるので、レシーブはハラハラとドキドキです。イレギュラーするボールに如何に対応するかがガキとなります。別々の選手で返球するのふらばくるの特徴で、一部の選手にボールが片寄らず互いに声を掛け合いながら一致協力して返球するのがふらばくるの醍醐味です。

今年度は六月に体験会を行いました。今後とも地区の皆さんにこの様な軽スポーツを体験いただける機会を設けたいと思いますので、是非とも参加下さい。

(田中)

秋祭り ゲーム大会 松見台 子供会

今年の秋祭りは、町内や近隣に住む人たちと世代を超えて交流を図ろうと「三世代輪投げ大会」を計画しました。

10月5日(土)、松見台会館に松見台の子どもと保護者、近隣の小さなお子さんと親御さんやシニア世代の方など30名が集り、一緒に輪投げを楽しみました。

3チームに分かれ、1チームずつ順番に一人9本の輪を投げて得点を競いました。数字が書かれたところに立



つピンに輪が入ると、自分のチーム他のチームに関わらず拍手や歓声が上がります。終始和やかな雰囲気でした。近くに住む人との交流が減ってきている中で、今回このような機会をもてたことは、子どもたちにとってもとても貴重な経験になりました。

ご参加いただきました皆さん、ありがとうございました。(松見台子供会 熊谷)

新地区センター 建設委員会だより④

新地区センターは、旧館及び北側駐車場に建設される予定です。いよいよ旧館の解体工事が始まります。

新地区センターの工事完了までの駐車場は、旧南駿農協の跡地をご利用ください。夜間の利用時や根方街道の横断の際は、特に安全にご配慮ください。

新JA富士伊豆農協の駐車場の利用はできませんのでお気をつけください。

(石井)

令和六年度 十二月号
あしたかニューズ編集委員

【三班編集委員】

- 鈴木 正伸 (編集委員長)
- 石井いづみ (副委員長)
- 江本 文子 ()
- 寅澤 馨子 (春ノ木)
- 今井 俊康 (松見台)
- 石川 好博 (堤山)
- 三澤 優美 (小学校PTA)
- 西ヶ谷奈穂 (中学校PTA)
- 木内 美久 ()
- 田中 一正 (体育)

【きょうな編集委員】

- 小澤 信子 (健やか会)

編集後記

天候不順のため体育大会は中止、コミュニケーションまつりも一日目は野外の催しが中止になり残念。それでも子供達が大活躍をした号ができました。お神輿を担ぐ笑顔、ダイナミックな鷹根祭、ハツラツとした運動会、子供達が持つ無限大な活力と前向きな姿にとっても感激しました。(江本)

